

令和6年度 事業報告概要

学校法人専修大学の「令和6年度事業報告書」をまとめましたのでここに報告(概要)します。本報告書は、令和6年度に専修大学および石巻専修大学が展開した教育・研究等の成果を振り返るとともに、今後の発展に向けた方向性をお示しするものです。

専修大学では、「教育力の向上」のもと、令和8年度入学生を対象とする新たなカリキュラムの検討に着手し、「S i データサイエンス教育プログラム」では、全学部で文部科学省認定の応用基礎レベルを取得する成果を挙げました。大学院においても改革を進め、令和7年度から社会人の学び直しに資する七つの履修証明プログラムを開始するほか、文学研究科にジャーナリズム学専攻を新設し、社会変化に応える人材育成を強化しました。

さらに、法科大学院では法曹コース出身者向けの新たな入試制度を整備しました。

研究活動においては、社会知性開発研究センターを中心に国際的な研究活動を推進し、「研究力の向上」に努めました。加えて、「学生活動実績の向上」では、難関国家試験である国家公務員採用総合職試験、公認会計士試験、司法試験などに多数の合格者を輩出しました。とりわけ国税専門官採用数では、全国トップレベルになっています。スポーツ分野でも、バレーボール部の全国大会初優勝、パリ五輪代表に学生2名が選出されるなど顕著な成果を挙げています。

石巻専修大学では、「第1次中長期ビジョン(2020~2024)」の成果と課題を踏まえ、「第2次中長期ビジョン(2025~2029)」を策

定・公表しました。地域連携・社会貢献、数理・データサイエンス・AI教育の導入、新カリキュラムの整備、科研費等の競争的資金の獲得支援など、地域に根差した特色ある大学改革を進めるとともに、総合型選抜(探求型)などの新たな入試制度を導入し、受験機会の多様化を図りました。

学校法人としては、中期計画に基づき、財務の健全化や大学運営の効率化を推進しました。令和6年度は、外部資金確保、経費削減、省エネ対策、ワークフローシステムの導入やWEB入学手続の拡充、人材育成の研修強化、カーボンニュートラルに向けた環境施策など、多方面で取り組みを進めました。

「令和6年度事業報告書」の詳細は大学ホームページをご覧ください。



【事業報告書】

記念式典で鉄騎の型を演武する専大空手部員



空手部に感謝状

日本空手道松濤會

創立90周年記念式典
日本空手道松濤會は5月18日に創立90周年記念式典を挙げる。専修大学空手部の長年の貢献に対し、感謝状と記念品が授与された。

松濤會は、近代空手の流祖ともいえる船越義珍を会長として発足した。特徴は、「空手に先手なし」の教えを堅く守り、

試合(試し合い)をしないことにある。

空手部は昭和21(1946)年に松濤會の流れを受けて創部され、長きにわたり一翼を担ってきた。基本と型を大事にし

ながら一撃必倒を目指すという特異な位置を占め続けている。

式典当日は世界各国からの代表団を含め、多数の大学支部、地域支部が演武を行った。

ホームカミングデー開催

日時 11月8日(土) 10~15時

場所 生田キャンパス9号館

・詳細は決定次第、大学ホームページにてご案内いたします。

校友会情報

代議員会開催

6月15日に校友会代議員会が神田キャンパスで開催された。全国から156人が出席(委任状455人)。

議事は、満場一致で承認された。代議員会後の懇親会では10万3000円の募金が集まり、全額が学校法人専修大学に寄付された。

校友新社長 紹介

南波秀憲氏(昭52文) 新潟国際貿易ターミナル代表取締役社長に6月16日付で就任。本社・新潟県。小林浩二氏(昭57経営) 観

音尋信用金庫理事長に6月17日付で就任。本店・香川県。

25年度春の叙勲・褒章

瑞宝双光章

平賀和久氏(昭48経営・山梨県) 調停委員功労

第40回グリーンカップ・ゴルフ大会のご案内

▽10月17日(金) 8時18分

スタート(予定)▽小金井

カントリー倶楽部(東京都)

▽お申し込み・お問い合わせは校友会事務局まで。

九州・沖縄連合総会

大分県支部総会

▽9月6日(土)▽連合総会・15時▽大分県支部総会・16時30分▽フレンプラントホテル大分(大分市)

全戸川支部・市川支部合同総会

▽9月6日(土) 16時▽

神田キャンパス10号館「相馬永胤記念ホール」

宮崎県支部総会

▽9月7日(日) 17時▽

宮崎観光ホテル(宮崎市)

※支部総会に関するお問い合わせは【校友会事務局】

TEL 03・32665・7579

鳳翼112号刊行

7月15日刊行の校友会誌「鳳翼」は、6月15日に開催された「専修大学校友会代議員会報告」を掲載。

「われら専修人」では、お笑いコンビ・さくらだモンスターのマサキさん(平16商)を紹介する。



CM制作 人と人、地域との共創を彩る

小田急電鉄(株)は昨年5月、思う誰かを「今日も」というグループコーポレートメッセージを発表し、その世界観を伝えるCMを制作した。

広報部長だった山田さんは「沿線の皆さんとの共創を形にするため、歌は専修大学をはじめ沿線の学生の皆さんに歌ってもらおうと早い段階で決めていました」と打ち明ける。

CMでは「いきものがかり」が楽曲を担当し、専大からは混声合唱団カップコーラス部が参加。事前審査のため歌唱動画を提出してもらったが「学食・レストランVIEWで歌っていて、懐かしくてびっくりしました」とほほ笑む。

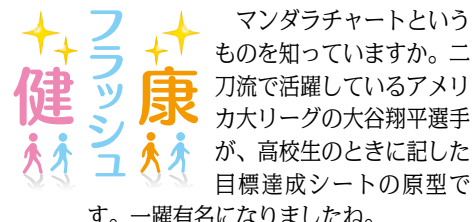
4大学5団体約50人が合唱に参加した曲「彩り」は、優しくほろりとした曲に仕上がった。10月には海老名のロマンスカーミュージアムで関係者向けのCMお披露目会を開催。初めて全員で合唱した。その後、「彩り」はいきものがかりのアルバムに収録され、カップコーラス部はコースで参加。収録の場には山田さんも駆けつけた。CMのコンセプト



「彩り」コーラス収録現場の山田さん(前列中央)と、いきものがかりの水野良樹さん(同右、カップコーラス部員ら)

小田急電鉄は創業当初から「沿線地域とともに」という理念を掲げている。広報として常に意識したのは、利用者や沿線の生活者の視点だ。「一方的に企業が伝えたいことを発信するのではなく、相手に伝わることを重要だと考えています」と語る。在学中は経済学部ゼミナール連合会の会長を務め、2、3年次には英国と米国での語学研修に参加した。学生時代からコミュニケーションや語学の重要性を実感してきたが、時代の変化も肌で感じている。今はコミュニケーションの方法も多様で、若い人たちはそれを上手に使いこなしている。一方、立場や世代で一部、分断が生じていますが、それを超えて互いに自分の考えを発信し、そのうえでリアルな対話も大事にしてほしいですね」と語る。

同社の産学連携や地域との協働も広がりをみせており、「このCMをきっかけに、専大とのつながりもさらに強くなると思います」。そう語る山田さんの言葉には、新たな社会の彩りへの期待が込められている。



大事な自分を知る

マンダラチャートというものを知っていますか。二刀流で活躍しているアメリカ大リーグの大谷翔平選手が、高校生のときに記した目標達成シートの原型です。一躍有名になりましたね。

マンダラチャートは、ひとつのトピックについて、9×9のマスキに分解して書きだすというものです。一般社団法人マンダラチャート協会によれば、全体と部分との関係が同時に把握できたり、階層化した情報を把握できたり等、思考の整理に役立つ手法です。大谷選手のように、目標設定の手段として用いられることが多いと思います。

私は、このマンダラチャートを授業で用いることがあります。それは目標設定のためではなく、今の自分を知るため。さまざまなトピックを設定しますが、友達関係や恋愛の悩み、将来への不安といった若者に多い悩みについて、今の自分

が何を考えていたり、何に拘っていたりするのかを把握するために使っています。逆に言えば、自分が何を考えていないかを知るきっかけにもなると考えています。

人は、誰しも「自分が大事」です。その大事な自分に、おいしいものを食べさせてやりたいし、楽しいことを経験してほしいし、良い将来を歩んでほしい。そして、嫌なこと・つらいことは経験してほしいくない。でも、そんなに大事な自分のことを、案外、よく分かっていないものです。就職活動では自己分析が求められますが、これが結構難しい。自分は、自分をよく知らないから。

ギリシャの哲学者アリストテレスの名言に「自分を知ることは、すべての知恵の始まりである」というものがあります。今の悩みや、就活の自己分析等、大事な自分のことを知る手段のひとつとして、マンダラチャートを活用してみませんか。(学生相談室員・阿部貴人)

世界が進むチカラになる。



三菱UFJ銀行